

地域の農業を見て・知つて・活かすDB

～農林業センサスを中心とした総合データベース～



活かすDBとは

活かすDBは、農林業センサス調査結果、他府省統計調査結果（国勢調査等）、行政情報（農業基盤情報、多面的機能支払等）などの各種データを全国約15万の農業集落単位に組み替えて編成したデータベースです。地域農業の現状をグラフや地図で見える化することや、国勢調査や行政情報と組み合わせて分析することが出来ます。



現状を
知つて

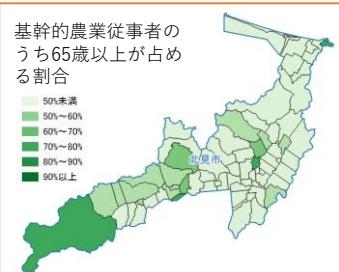
地域に
活かす

活かすDBでできること

地域農業に関するデータをグラフや地図で見える化！

データベースを地図化

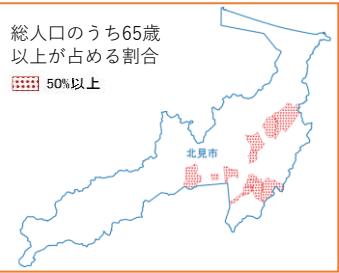
①農林業センサス結果を地図化



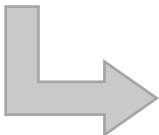
基幹的農業従事者の年齢構成で農業集落を色分け



②国勢調査結果を地図化

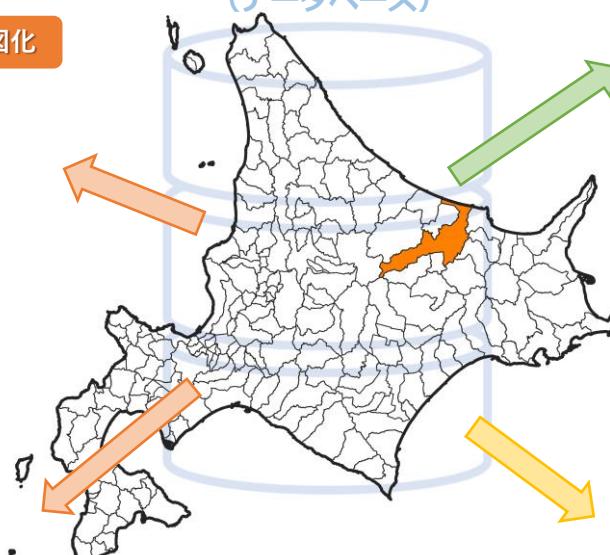


総人口の年齢構成で農業集落を色分け

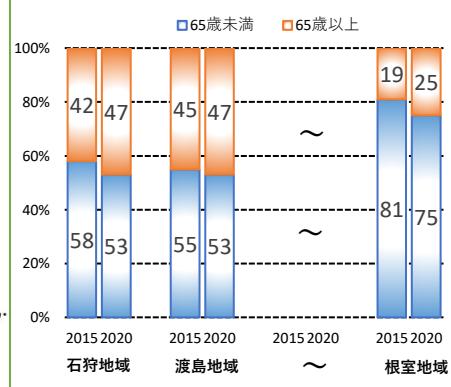


活かすDB (データベース)

（データベース）



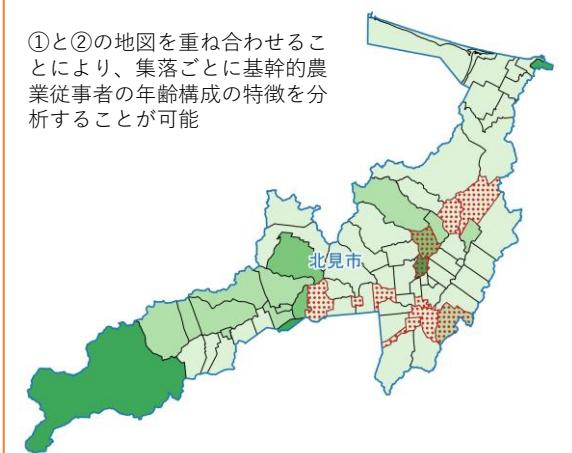
データベースをグラフ化



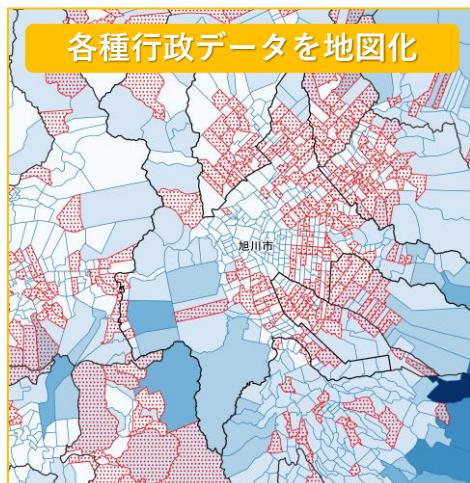
基幹的農業従事者の年齢構成を地域別にグラフ化

複数の地図を統合 (①+②)

①と②の地図を重ね合わせることにより、集落ごとに基幹的農業従事者の年齢構成の特徴を分析することが可能



各種行政データを地図化



! 収録されたデータ以外にも
地域計画等の行政データを
地図化することも可能

